

「いのまちに住む」選択の理由
～子育て施策の充実、土地活用の促進～

近年、田原本町への転入者は増加傾向にあります。奈良県推計人口調査から、社会増減を見てみると平成29年年報（平成28年10月～平成29年9月）あたりから改善傾向となり、直近の令和2年年報（令和元年10月～令和2年9月）においては97人の社会増となりました。そして、その増加率は県内4位と上位に位置しています。

私は田原本町長に就任して以来、子育て施策を重点的に取り組んでまいりました。子どもたちのために、町立の小中学校に特別な支援等を要する児童・生徒をサポートする支援員等を町単独費用で配置、町立幼稚園の耐震化、中学校給食の開始、平野幼稚園・田原本幼稚園の認定こども園化、預かり保育の実施、小規模保育園2カ所の開園、国の幼児教育・保育の無償化に伴う町の財源を活用した給食費（副食費）の無償化など…さまざまな施策を実行してまいりました。それが、子育て世代の皆さまに「田原本町に住む」選択をしていただく後押しになっているのではないかと考えています。

※社会増減…転入者数－転出者数。
転入者数が上回れば「社会増」となる。



田原本町長 森 章浩

そしてもう一つ、町に定住いただく後押しとして進めているのが、田原本町の土地活用のあり方を検討することです。

町では「都市計画法に基づく開発許可の基準に関する条例」に規定する区域指定（本紙9ページに掲載）を積極的に進めています。区域指定された市街化調整区域では、どなたでも一戸建ての住宅を容易に建築することができるとともに、空き家の利活用にも貢献でき、その解消が期待されます。これにより、新たな人呼び込むことにつながり、より活気ある地域づくりに寄与できるものと考えています。現在、宮古・平野・西竹田・大網・黒田・佐味の6地区が指定済みで、新たに唐古地区の指定に向けて進めています。今後、ご協力いただける自治会がありましたら、積極的に進めてまいりたいと考えています。

広報 たわらもと 令和3年 6月号目次

今月の表紙

特集 p.4_7

さあ、からだを動かそう

- p.2 町長メッセージ
- p.3 ワクチン接種班だより
- p.8 まちの話題
- p.9 お知らせ+
- p.12 お知らせ
- p.16 国保中央病院だより、料理
- p.17 無料相談窓口
- p.18 輝くまち・ひと
- p.19 図書館だより
- p.21 健康カレンダー



たわらもとヘルスケアプロジェクトに参加し、活動量計を利用しながら健康のため汗を流す4人組。健康情報を広める口コミ隊「健幸アンバサダー」としてもご活躍されています。

本紙4ページ目からの特集でも取り上げておりますので、ぜひご覧ください。

ワクチン接種班だより

新型コロナウイルスワクチン接種推進班



町ホームページ
新型コロナウイルス
ワクチン関連情報

新型コロナウイルス予防接種が本格的に始まりました

■ 予防接種が進んでいます

町では、4月中旬から高齢者入所施設で、4月下旬から中央体育館での集団接種を開始しており、5月15日までに、医療従事者と高齢者を合わせて2,088人が接種しました。このうち361人が2回目の接種を終えています。

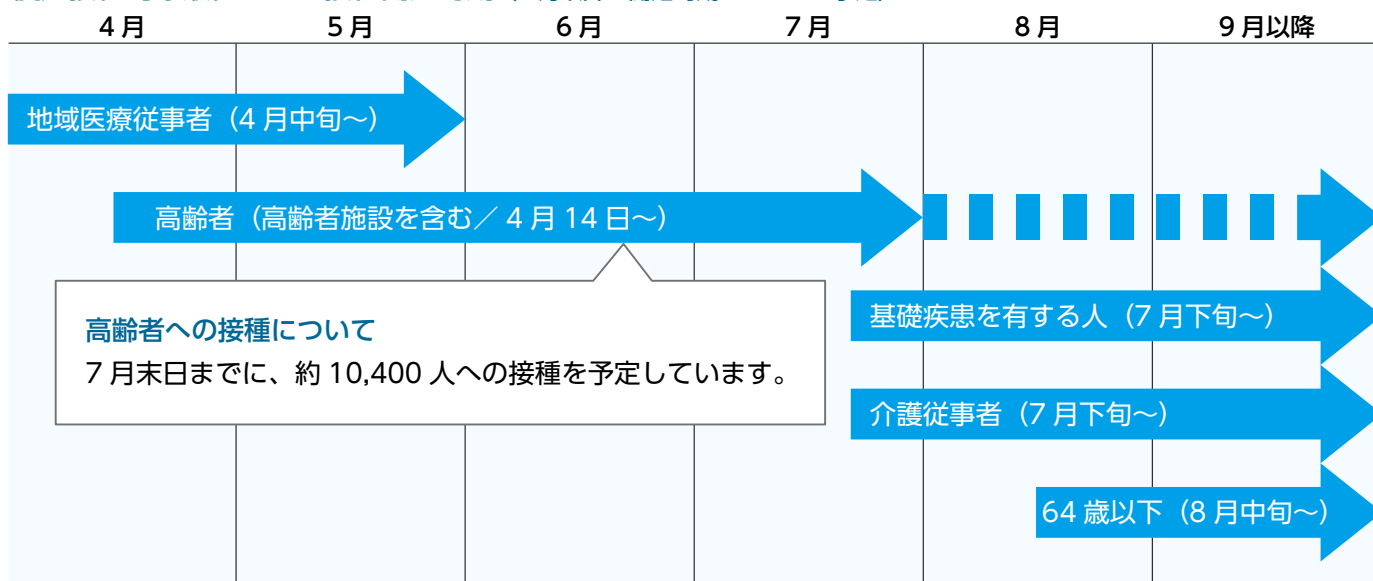
接種実績は、随時町ホームページで公表します。



集団接種の様子



優先接種対象順位ごとの接種開始時期（7月以降の開始時期については予定）



■ 接種券（クーポン券）を順次送付しています

町では、高齢者の人たちについて、7月中に2回の接種をしていただけるように計画しています。

また、6月上旬までに65歳以上のすべての人に接種券（クーポン券）をお届けするよう発送作業を進めています。到着後は、接種日まで紛失しないよう大切に保管してください。

転入された人へ

町のクーポン券を発行する手続きが必要です。コールセンターまでご連絡ください。

町新型コロナウイルスワクチンコールセンター

☎ 33-9567 / 📠 32-2977

■ 今後のスケジュール

予防接種の今後のスケジュールについては、本紙折込の広報たわらもと号外第8号をご確認ください。

また、最新の情報については町ホームページをご確認ください。

